



CIVIC **COUNTRY**

1500 WAGON



HONDA

Sports



左: カントリー、右: カントリーS
アルミホイール、サイドステップはオプションです

毎日の暮らしを、スポーツするように生き生きと健康的に過ごす人々のために、遊びとスポーツの基地となる本格的ステーションワゴン、シビックカントリー-NEWの登場です。定評ある動力性能、経済性を一段と高めたCVCC-リエンジンをはじめとするスーパー・シビックのすべてを受け継ぎながら、ビッグなラゲッジスペース、新デザインのインテリア、角型ヘッドライトを装備、よりアクティブに、ダイナミックに生まれかわりました。カントリーには、もっと大きな地図がふさわしい。

荒野も地図で見れば小さい。スポーツ

Station



ステーション、シビックカンントリーNEW

SMART SPORTS

どんなスポーツも
流れるような動きがいちばん美しい。
車速応動型パワーステアリング。



POWER STEERING

このクラスワゴン初、パワーステアリング装備。
混雑した街中や、カーブの連続する道などを走る時、傾りになるのが、ホンダ独自の車速応動型パワーステアリングです。車庫入れなど低速時は軽く、速度が上がるにつれ重さを増し、ハイウェイなど高速時は適度な重さに安定。アクティブなドライブにも意のままに反応してくれます。

※Sタイプのみ



SHINING SPORTS

ワイド&ラウンドに開く
スモークドガラス・サンルーフ。
太陽はいつも身近かに置いておきたい。

4WAY SUNROOF

自分だけの空と快走できるワイドなサンルーフ。開口部の広いサンルーフです。簡単に脱着できるスモークドガラス・サンルーフは、強い陽ざしをやさしい光に変えます。さらにサンシェード付。チルトアップ、フルオープンと、光にあわせ、季節にあわせた4通りのスポーティで、さわやかなクルージングを楽しむことができます。

※Sタイプのみ



1 直射日光をやわらげ、光と影を演出するスモークドガラス・サンルーフに、グライブライターを守るサンシェードを装備しました。



2 ビッグな台わきガラスのサンルーフで、雨や雪の日も明るい室内。ワイドに広がるグライバートな空と、クルージングできます。



3 サンルーフはチルトアップ機構付。強力な換気効果で、炎の煙や汚れた空気がこもりません。室内はつねに快適です。



4 フルオープンにすれば透明なチルトフレクターが自動的にアップ。走行風のよき込みをおさえ共鳴音を軽減してくれます。

MOUNTAIN SPORTS



サイドドア/ハッチはオプションです。
カントリー-S

ビッグなラゲッジスペース。 冒険のための道具が多ければ、 それだけ山は大きく、やさしく迎えてくれる。



大きなアウトドア用品も収まるラゲッジスペース。どんなフィールドでも、そこに挑戦するためには、しっかりとした装備を十分に用意したいもの。カントリーはひきしまったボディの中に驚くほどビッグなラゲッジスペースを実現しています。もちろんリアシートを倒せば、一段と広いマルチユースのスペースが出現。超大型のフレームバックも、余裕をもって積み込めます。また、内部は突起をおさえ、分厚いカーペットを敷きつめているため積んだものも安心です。ビッグスペースを基地に荒野に挑んでください。



ワイドでしかもフルフラットの使いやすいフロア。広々としたラゲッジスペースのフロアはぐっくと低く、傾きのないフルフラットタイプ。平らにして運びたいものも安心です。また、テールゲートを、ボディ幅いっぱいに関くサイド見切りとしているため、かさばるものや、四角い箱なども、すんなりムダなく積み込むことができます。

角度調節できるスーパーバリアブル・リアシート。リアシートは、遊びのスケールにあわせて4段階にも角度がセットできます。待ってゆくものが少ない時は、普通的位置。より速くへ出かける時など、ゆったりとくつろぎたい場合は、1段階後へ。また、ちょっと大きなものを積みみたい場合は、1段階前へ。さらに、かさばるものを積み、5人で出かける場合は、もう1段階前へ。ビッグなスペースをさらに便利にする機構です。



使うほどに便利な電磁式テールゲートオープナー。荷物を載せる。荷物を取り出す。そのたびごとキーを抜く必要がないので、ラジオの天気予報や大切な情報を聞きのがしません。また雨の日もスピーディに作業ができます。運転席に座ったままドライバーズシート右下のボタンを軽く押すだけでロック解除できる実用的な機構です。



DESERT SPORTS



パワー、ダッシュ、フットワーク すべてが逞しく鍛えられてこそ、 本物のスポーツマンだ。



技術と実績。ホンダのFFだから走りが違う。カントリーは前輪を駆動して走行するFF方式。直進性に優れ、ハンドルを切った方向に駆動力が働くため走破力が高く、雪道や悪路で力強い走りを発揮します。またプロペラシャフトによる出っ張りのないフロアは室内に余裕を生み、同時に軽量化できるため経済性にも優れています。これに加え、新しいCVCC-IIエンジンや台形ボディ、新しいサスペンションなどが、見事にマッチング。FF車国内販売実績第1位を誇るホンダならではの、完成度の高さが光ります。



※FF車国内販売実績 600万台
※中古車資料より調べ 昭和56年8月末現在

14.0km/ℓ 10モード燃料消費率
運輸省審査値

24.5km/ℓ 50km/h時燃料消費率
運輸省審査値

型式E-WD、5速車

最高出力80PS/5,500rpm
最大トルク12.3kg-m/3,500rpm

どんな走りにも力強く応える新しいCVCC-II走りと低燃費とを一段と高い次元で両立させたCVCC-IIエンジンの良さを、さらに発展させたNEWエンジンを搭載。走行状態に応じて最良の混合気を送り出す、ラビッド・レスポンスコントロールシステムと、これを瞬時に燃やさせる、改良されたセンター・ブレイク燃焼室とを結合。驚くほどの走りと、低燃費を実現しました。

力強いフットワークの逞しいサスペンション。広大な大地をがっしりと捉える強靱なサスペンションです。フロントは定評あるストラット方式。リアはアイソレーター(遮音材)付の専用リーフスプリング。ロードノイズを低減し、走行安定性に優れた快適な乗り心地を実現しました。また、ステアリングはラック&ピニオン式、タイヤはスチールラジアルとスポーティにしました。

メンテナンスまで含めた経済性を徹底的に追求。カントリーは車検期間2年の5年ナバー。はじめから経済的な車です。しかもオイルフィルターやオイルの交換時期もぐっとロング。ポイント交換のいらぬフルトランジスタ点火方式を採用するなど、トータルな経済性を追求しました。



独自のODオーバードライブ付ホンダマチック。力強く発進するIレンジ、5速車なみの経済性と静粛性を発揮するODオーバードライブレンジ。そしてアクセルを踏み込むだけで、一般走行からラフロードまで無段変速の力強いクルージングを楽しめるIIスターレンジと、3つのレンジの使いわけで、よりスポーティに、スムーズにカントリーの自由な世界を満喫できます。

FIELD SPORTS



サイドボディパネルはオプションです。
カントリーS

荒野の素晴らしさは、 広く快適なスペースの中で、 さらに深まってゆく。

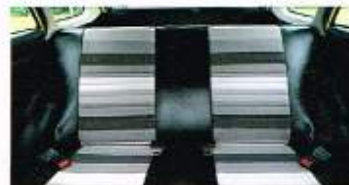


5人の仲間を目的地まで快適に運ぶ、広い室内。見るからに軽快でスリムなボディの中に、ホンダ伝統のFF方式、台形ボディ、そしてワイドレッド & ロングホイールベースの優れた基本設計を生かした広々とした室内です。しかも圧迫感が少なく、ヒザの部分の広さも充分な。新フルトレイ型のインストルメントパネル、室内に出っ張りをおさえたホイールハウス、広くフラットな床面など、スペースの有効利用により、広い室内をより余裕のあるものとしています。まさに森のログキャビンのような快適さに満ちた、インターナショナルサイズの広さです。



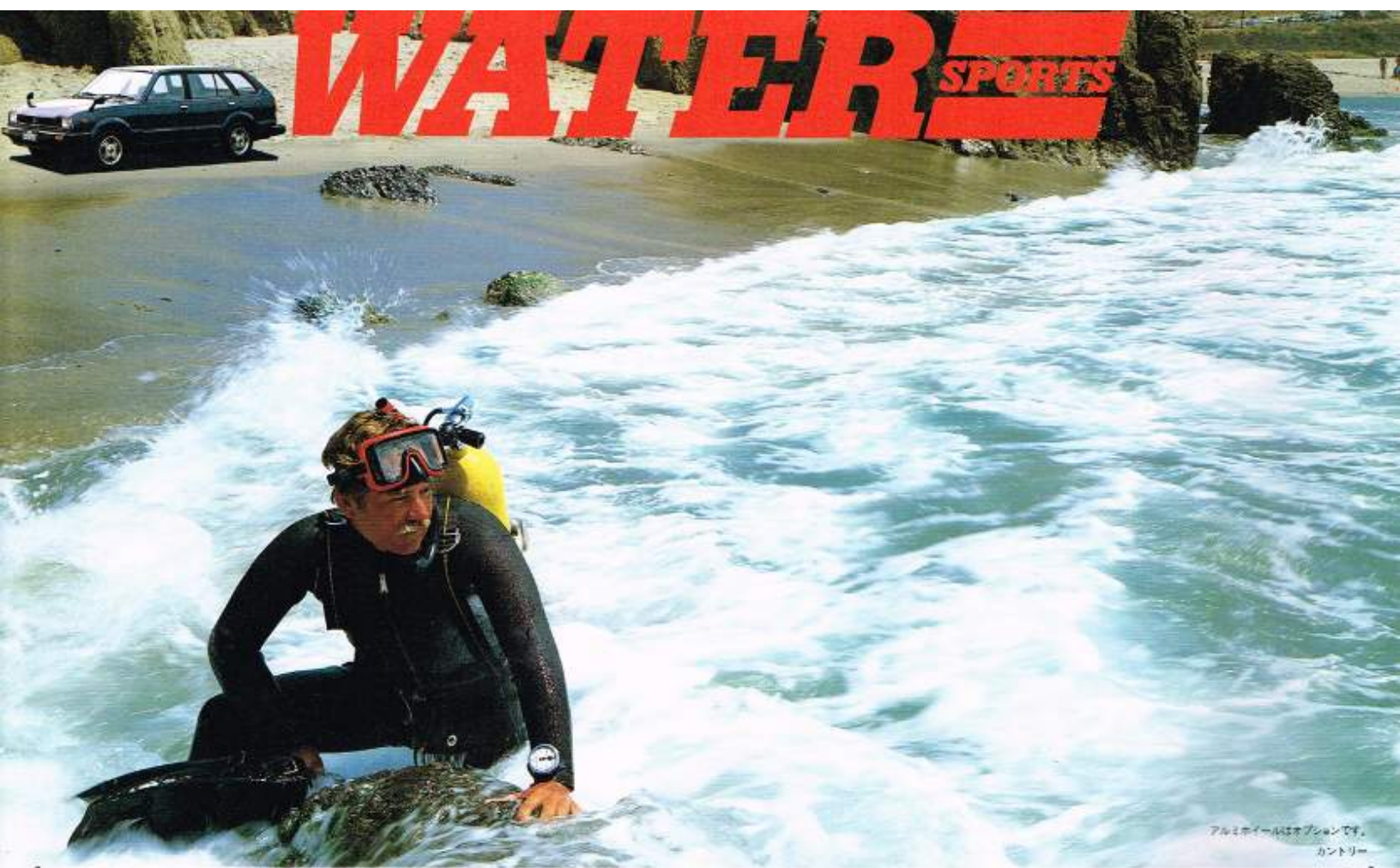
驚くほどの静けさをもたらす、見事な静音設計。スキのない防音、防震、遮音対策が際だった静音性を実現。空気抵抗の少ない空力ボディにより風切音も一段と減少しています。さらに本来が音の静かなCVCC-IIエンジンに加え、分厚い吸音材をもつ2重構造トールボード+新素材のフロアカーペットが遮音音を軽減。また、2重ドアシールなど、静音設計はいかにも入念。静寂のなかで大自然の声に耳を傾けてください。

仕上がりレベルが高いエクステリア&インテリア。精悍にひきしまった角型ヘッドライトの新採用に加え、ブラックのサイドピラー、U.S.Aサイズの樹脂バンパー、そしてあたたか味のある木目パネルと、スポーティなエクステリアです。また、インテリアもツートンを基調としてコーディネート。新デザインのドアハンドル、アームレストなどをはじめ、シート、カーペットもハイクオリティ。スポーティなでかばえです。



さわやかな、本格的ベンチレーションシステム。ラム圧(走行風)、プラス3方向吹き出し強制ベンチレーションは内外気切り換え式。風量も充分で新鮮な空気をたっぷりとり入れることができます。空気の流れが効率よく、リアウインドウが熱りにくいシステム。また、コントロールパネルはデザインを一新。手になじみ、扱いやすい4本レバーを採用しました。インテリアに、オゾンあふれる大気をみなしてください。





フルタイムはオプションです。
カントリー

風を読む。天候を知る。 チャレンジするための情報は、 このコクピットのように正確でありたい。



人間の感覚まで計算したインストルメントパネル。発想のレベルからアイデアにあふれた、新型のインストルメントパネルです。実質の機能を磨きぬきながら、美しさも備えています。運転席には運転に必要な機能や情報をコンパクトに集約し、さらにハンドルやシフトノブも、より手になじむよう新しくデザインしました。また、助手席に広々としたくつろぎのスペースを確保したのははじめ、フルタイムパネルは安心感をも高めています。レイアウトにムダがなく操作性も一段と向上した、クオリティの高い仕上がりです。



機能性をどこまでも追求した美しいコクピット。メーターなど視覚系の情報はハンドルの内側に、スイッチなど操作系の機能はその外側に、見やすく扱いやすく配置しました。とくに、独自の集中ターゲットメーターは新しくデザインし、同時視認性を一段と高めています。また、燃料計、水温計、各種警告灯も、より見やすい位置にセット。豪快な走りをチェックしてください。

調局は触れるだけ、AM電子チューナーラジオ。シャープな超薄型です。もちろん選局は、電子チューナーでズレがありません。AMで5局までセット可能。感度も2段階に切り換えられます。



手の動きを考えた配置。集中コントロールスイッチ。間欠付フロントワイパーはひとつのスイッチで間欠、ロー、ハイと3段階にコントロール。またライト類も手もとで操作できます。駐車時などに便利な、ライト消し忘れ防止ブザーも新設。





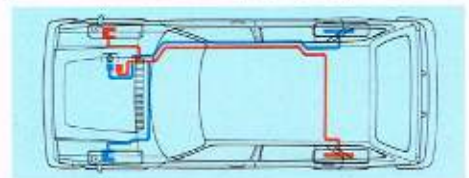
SAFETY



信頼性が高く、確実な効き味の前後ディスクブレーキ標準装備。前輪は、吸い付きの良いディスクブレーキ。後輪は、オートアジャスト付のドラムブレーキ。軽く踏み込むだけで十分な効き味を見せるブレーキサーボシステム(油圧真空倍力装置)付です。走行状態や、路面にあわせて、きめこまかなブレーキが可能で、



X字型配管2系統ブレーキ。右前と左後系、左前と右後系に分かれたX字型2系統システム。万一どちらか一方が故障をおこした場合でも、制動力の著しい低下を招きません。



昼間走行の際も、被視認性の高い大型リアコンビネーションランプ。テールランプ、ブレーキランプ、ターニングシグナル、バックライト、リフレクターなどをシンプルに集約。リアビューをすっきりと洗練させました。また同時に、レンズ自体がややサイド方向にまでまわり込んでいるために、後方からはもちろんのこと、側方からの被視認性にも優れています。雨など悪天候の走行時も安心して車の現在の状況がひと目でチェック、確認できる各種警告灯。ヘッドライトの上向きやエンジンの油圧、ブレーキ液の量、サイドブレーキのかけ忘れ、排気温度などをランプの点灯で警告します。

ベストコンディションで
あれば、どんなスポーツも
遅くこなせる。



安全のためのシートベルト。装着しやすいフロント3点式リア2点式のシートベルトです。とくにフロントはELR(緊急時自動ロック装置)付で、ロングドライブの際も圧迫感がなく、からだの動きもスムーズで、ムリがありません。



いざという時、室内へのショックをやわらげる衝撃吸収ボディ。側板を一体プレス成形した上に、そのルーフサイドレールを閉断面化。さらに一体プレス成形のフロアとルーフを組み合わせた、独自の一体構造高剛性モノコックボディです。フロント部分はビルトインフレーム構造、リアはハシゴ型フレームで構成。つまりエンジンルームを衝撃吸収構造に、居住スペースを剛構造にすることで、万一の際エンジンルームがクッションの働きをする安全性の高い構造です。もちろんステアリングも衝撃吸収ハンドルとしています。また一部に高張力鋼板を使用、軽量化を図りました。



ガラス面を大きくし、前、横、後の死角を最小限におさえた広い視界。優れた基本設計による、充分な強度をもつ細いビラーと、大きな面積をもつ曲面ガラスが、じつに広々とした視界を確保しています。しかも角型ヘッドライトの採用で、さらに低くなったボンネット先端などが、前方視界を良好にしています。またテールゲートをワイドな車幅と同じだけ開く、サイド見切りとしているため、それだけテールゲートのガラス面積が広くとれ、充分な後方視界が確保できます。常用視界の中での死角を最小限にとどめました。

広角拡張リアワイパー。

リアウインドウを大きくカバー。ウォッシャー付で、視界の悪い日には便利です。



小雨や、降ったり止んだりの時に役立つ、間欠フロントワイパー。それはどでもない小雨の時など間欠ワイパーが、ほどよい間隔で作動します。煩雑なスイッチ操作のわずらわしさがありません。一気に曇りをとりのぞく、効きの良いデフロスターとサイドデミスター。雨の日などに発生しやすい、フロントガラスの曇りは強力なデフロスターで、また、サイド部分の曇りはインストルメントパネル内蔵式のデミスターで解除。良好な視界を保ちます。もちろん、リアに電熱線入りリアウインドウデフォグラーを装備しました。

昼夜切り換え式ルームミラー。夜間や、長いトンネルなどを走行する時など、後続車から受けるヘッドライトの眩しさを防いでくれます。



EQUIPMENT



シートバックポケット 助手席の後にセット。大型のマガジンや地図が入るサイズです。



U.S.A. サイズ大型リアバンパー。バンパーを樹脂成型。軽い接触ならキズが付きません。



サイドプロテクションモール。超し広く、ちょっとした接触からボディやドアを保護。



ヒーターパネル照明とコラム照明。コラムからもグリーンの明かりで照らす2重照明。



チャイルド・ブローフ。セットすればリアのドアは外からしか開けられない親切設計。



アルミホイール。デザインもシャープ。ボネ下重量も軽く、運動性は抜群です。(222)



オーディオシステム。高性能のカセット。FMチューナーなどを用意しました。(222)



ハロゲンヘッドライト。独特のレンズカットで配光性抜群。明るい白色光です。(222)



オートロック。グリーンの放電管ではっきりと読みとれるデジタルクロック。(222)



ハロゲンフォグランプ。視認性に優れた黄色の光が雨や霧中走行に便利です。(222)

果てしない地平へ。全身がスポーツになった「カントリー」NEW。



ワイドに広がる大空。サンルーフをもった「カントリーS」NEW。



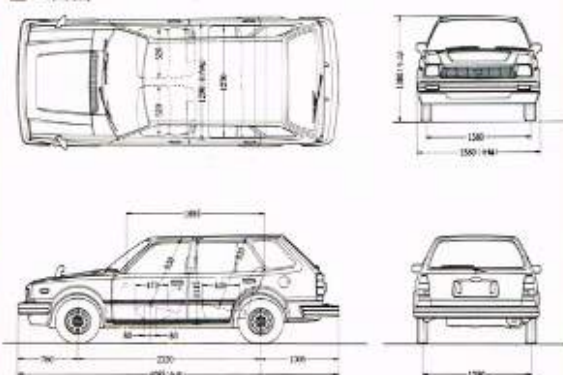
■主要装備表（△はオプション）

[illegible]

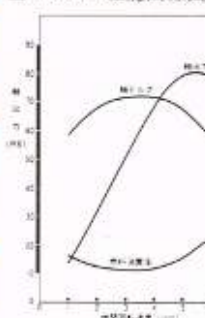
■主要諸元表

[illegible]

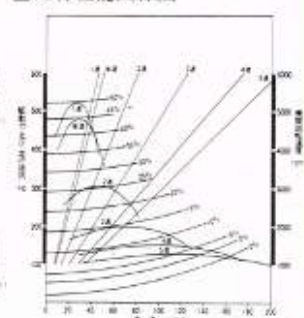
■四面図（單位円）



■エンジン性能曲線図



■ 走行性能曲線圖





1500-3 F70X-5

FFを現代の常識にしたFF車。 シビックハッチバック。

パワフルな走り、1300と1500で、トップクラスの低燃費。ホンダが極めつけたFF方式と新しいCVCC-IIエンジンとのベストマッチングにより、走りと経済性に、さらに磨きがかかりました。角型ヘッドライトなどの採用によりマスクも一新。スーパー・シビックNEWの登場です。

先人に見習い、ニューレインカー
CIVIC
Hatchback



1500-4 F70F

FF・3ボックスカーの最先端。 シビック4ドアセダン。

FF方式がもたらす室内の大きな余裕。静かで落ちつきのある居住スペースです。人間工学から生まれたシートとツートンカラーのコーディネート。新感覚のAM電子チューナーラジオも採用。さらに洗練された高いクオリティが光ります。スーパー・シビックNEWの登場です。

先人に見習い、ニューレインカー
CIVIC
4Door Sedan

安全で快適な カーライフのために。 ホンダからのお知らせです。

■安全運転のために

- 交通法を守り、安全運転を心がけてください。心に余裕をもって運転されるのが大切です。
- 高速道路をはじめ、一般走行でも必ずシートベルトを着用しましょう。同乗者にもシートベルトをお願いします。

- やむを得ない場合以外は、急発進、急加速、急ブレーキ、急ハンドルなどの操作は避けましょう。車の寿命を縮めるとなり、また経済性、安全性からも好ましくありません。

■保証期間

新車を登録した日から1年間です。また、ホンダが指定した部品は2年間で、いずれも期間保証です。なお保証内容については、販売店を通じて、保証書をお確かめください。

■定期点検をどうぞ

車がいつも安全快適であるために、ホンダ指定の初回点検(点検料無料)および定期点検・任意点検が必要です。

- 定期点検とは、6ヵ月点検、12ヵ月点検、24ヵ月点検、2年に1回(白家用)行なう車両検査です。販売店、ホンダSFでどうぞ。

- 仕業点検とは、乗車する前にお客様ご自身で行なう簡単な点検です。たとえば、エンジンオイル量のチェック、タイヤ空気圧のチェック、ブレーキの動き具合のチェック、ライト類の点灯確認などです。

■純正部品・オイル

車の性能、機能を維持するために、最もふさわしいホンダ純正部品・オイルをお使いください。

■燃費を良くするために

- 運転はスムーズに。急加速など「急」のつくことは避けましょう。車速に速したギアを選んで走りましょう。
- 点検・整備を徹底し、つねに最良の状態に。タイヤ空気圧を適正にしましょう。

■安心してカーライフのために

- 自賠責保険だけでなく、充分な任意保険に加入しましょう。

全ご愛用のひは、取り扱い説明書、整備手帳(保証書)をよくごらんくださいようお願いします。

HONDA SF

全国210余所のサービスネット。あなたの近所にあります。SFとはホンダ直系でホンダ製品の点検・整備を専門にお引き受けするサービスファクトリーのこと。ホンダの生産工場で作られた高い技術と優れた設備を使用して、整備完了車は新車と同様の的確な完成検査を行なっています。しかも整備箇所について3ヵ月または3,000kmの保証をする「整備保証」の制度も実施しています。全国ネットですから、どこでもご利用でき、遠くへお出かけのさいも安心です。

SF訪問サービス

お忙しい方の手をわずらわせない訪問サービス。ホンダSFのベテランサービスマンが、お客様のご希望の日時、場所に、サービスカーでお訪ねし、その場所でお車の点検、整備、調整をするシステム。いわばお車のホームドクターです。貴重な時間のロスありません。また路上故障などの場合には、呼び出しサービスの制度もあります。詳細はお近くの販売店、もしくはホンダSFへお問い合わせください。

HONDA SR

お気軽にお越しください。ホンダとの触れあいの場所。四輪車、二輪車、発電機、船外機などホンダが誇る新製品を一堂に展示してある、素敵なショールームです。お客様が自由に見て、触れて、感じていただける場所になっています。自動車用品のショッピングコーナーもあります。ぜひ一度お立ち寄りください。

ホンダSR仙台	仙台市土曜 1-11-2	TEL 0222(62)6377
ホンダSR東京	東京都渋谷区神宮前 6-27-8	TEL 03(407)9231
ホンダSR名古屋	名古屋市中区千代田 1-7-2	TEL 052(264)0040
ホンダSR大阪	大阪市北区高島町 1-31	TEL 06(361)7151
ホンダSR福岡	福岡市博多区経路町 8-7	TEL 092(271)5191

販売店名

ムリな運転はやめてガソリンを大切に。■シートベルトを締めましょう。